

2019年2月28日

株式会社ゼンリン

宇都宮市と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、宇都宮市(市長:佐藤栄一)と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を、2019年2月28日(木)に締結しました。この協定は、地図製作に係るノウハウや技術をもつゼンリンが、自治体と平時から連携することで、災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安全・安心に貢献することを目指しています。

■災害時支援協定を締結する目的

ゼンリンは、従来から全国各地で発生した地震・洪水・土砂災害などで被災された自治体などの公的機関に対し、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、住宅地図などを提供してきました。そうした活動を通じ、自治体に対して、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境や、災害対応に役立つ実用性の高い地図を予め用意しておく環境を提供することで、自治体のスピーディーな災害対応に貢献できると考え、全国の自治体と災害時支援協定を締結しています。

■宇都宮市との協定締結の経緯

宇都宮市では、広い面積と23万にのぼる世帯を抱え、災害発生時に迅速かつ効果的な防災対策を実施できる体制づくりを進めています。今回、宇都宮市とゼンリンが連携することで、地図製作に係るノウハウや技術を活かして宇都宮市の防災・減災の対応を更に強化できると考え、協定の締結に至りました。

■宇都宮市との協定の概要

内容		
1	住宅地図帳の提供(貸与)	B4判の住宅地図帳 計20冊 (「宇都宮市1(市役所以南)」5冊、「宇都宮市2(市役所以北)」5冊、 「宇都宮市3(上河内)」5冊、「宇都宮市4(河内)」5冊) 災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境を構築
2	広域図の提供(貸与)	宇都宮市を包括するA0判の広域図 計5部を提供 防災訓練などで災害時に有効な情報を検討するために使用
3	住宅地図ネット配信サービス 「ZNET TOWN」の提供(貸与)	宇都宮市エリアが利用可能な「ZNET TOWN」のIDを提供 (市役所に1ID) 防災訓練時や、災害発生時に住宅地図を閲覧できる環境を構築
4	地図複製利用許諾	災害時における住宅地図の複製利用を許諾